



その6

## = 興味の幅を広げる =

「興味の幅を広げる」。大人でもなかなか難しい事です。自閉症スペクトラムの子ども達は、一人遊びが好きで特にコミュニケーションに関しては苦手で、空気を読めないなどよく言われますが、自閉ちゃんに関わらず子どもは学校やデイ、習い事などの生活の中で柔軟な心や考える力、空気の読み方、状況把握等を確実に身に付けています。

興味の幅を広げておくことによって、日々の生活にも大きな活用になりますし、就労に向けて選択肢を増やす大きなポイントにもなり、将来的にも絶対役に立つ事です。

どう広げていくか……。

「こだわり」、「これがないと落ち着かない」などを、子どもの行動を決めつけていませんか？確かにそうかもしれませんが、そもそもそれは家だけのことではないですか？もしかしら、それをこだわり等と決めつけをしているのは大人なのかもしれません。いつもある物がない！それは、誰でも不安になります。ただ、物・事によっては、切り離しも重要になってきますよね。 家は、一番気が抜けるところ。だから、「好きなように」も大事ですが、一番気が抜けるところでのケジメとメリハリの習慣や癖付けが重要でもあると思います。

● デイと家では子ども達の行動も変わりますが……。スイッチでの試みとして……。

<いつもある物やこだわり・執着している物を隠して、その反応を見る。>

反応① 訴えてくる子 → 「今日はないよ。」「○○したら、出てくるかもよ〜。」などと返すと、ある程度納得はします。

反応② 黙ってる子 → 自分なりに考え、判断をし、他の事・物を探す。

↑ **ここが大事!! これが、興味の幅を広げる一歩★**

意外とこのタイプの方が多いです。そして、みんな「ない物は仕方がない！」とそれなりに対応をする力を持っています！

● タブレット/youTubu の使い方

お家での過ごし方でタブレットを使っている子が多いと思われます。 執着・依存にならない様に、少しずつ制限をかけて、正しい使い方をして生活の中の余暇の一つとして、良いアイテムにしていく事が大切です。

1時間程見たら、「脳の休憩」をさせてあげてください!!! 大切な事です。 Let's 習慣★

なんでも、誰でも、今まで許されていたことに制限を入れられると、イラッ!ときます。ただ、最初だけですし、ちゃんと納得のいく説明を、落ち着いた状態で話をすれば、分かってくれるはずですよ! 少なくともスイッチでは成功していますよ☆

<●こんな事例もあります> 一般就労をした A 君。休憩中にトイレに行ったまま戻ってこない。心配になった会社の人ガトイレを覗くと、スマホ(youtu)を見て夢中になり、時間を忘れてしまった。結果、首になってしまった……。

一般就労・A 型・B 型・生活介護。どの分野でも関係なく重要な事です。就労は、期間がない一生の生活の場所です。 規則正しく、制限、約束を守る等の癖付けが出来ている事、「興味の幅が広い事」は強みになります。 自分でコントロールすることが苦手ならば、まわりの大人や支援者が今、伝えていけないといけませんよね。

就労すると、学校のようにあれこれ細かく指導が入らなくなるので、出来ていたことをやらなくなり、そのうちできなくなる事も 実際の話です。 学生のうちに出来ること、経験・失敗・達成感を沢山感じる事も学生の仕事でもあると思います。

正に、興味の幅を広げることですよね★